

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プロロジスパーク古河6プロジェクト	階数	地上1F
建設地	茨城県古河市	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	12 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2024年12月 竣工	評価の実施日	2024年12月1日
敷地面積	21,143 m ²	作成者	
建築面積	8,689 m ²	確認日	2024年12月1日
延床面積	8,947 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.1 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 C 環境負荷 L BEE = 1.0 38	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 0 20 40 60 (kg-CO₂eq/年・m²) このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.6 機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.1 生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.8 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.0 水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.3 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
工場用途としての耐用性、対応性に考慮した。	特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
対象外	空間のゆとりを持たせることにより、用途や設備の変更に対応できるよう考慮した。	緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	自動水栓、節水型便器を採用することにより、水資源の保護に配慮した。	電気温水器を採用することにより大気汚染防止に考慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。

■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される